

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業像

最高のエクスペリエンスを支援するデジタル・サービス企業を目指す

売上高
250億円営業利益
30億円営業利益率
12.0%ROE
25%

② 中長期の経営戦略

1. 顧客起点のマーケティング戦略

顧客ニーズ・課題を起点に部門・他社を超えた連携でDXを通じてカスタマーサクセスを実現

2. カスタマーサクセス実現

システム導入からデータ活用・ビジネス変革までのトータル支援で継続的な伴走型DX支援を実施

3. 投資戦略の推進

事業ポートフォリオマネジメント強化とデータドリブン経営で管理体制・人材育成を推進

4. サステナビリティ経営

サステナビリティ経営を推進し持続可能な社会に貢献して社会と共に成長を目指す

③ 対処すべき課題

① 事業ポートフォリオのシフト

- ・システム導入からデータ活用・ビジネス変革への伴走型DX推進モデルへ転換
- ・物流・畜産・スマートシティなど複数分野でのDXソリューション展開加速
- ・サービス化促進によるストック率拡大と安定的な高収益化

② 品質確保と信頼回復

- ・前年度品質問題を踏まえQCD厳守による顧客信頼性・満足度向上
- ・大規模プロジェクト遂行・管理の徹底で品質を確保
- ・支援チャンネル全体での品質向上継続

③ 経営効率化と人材育成

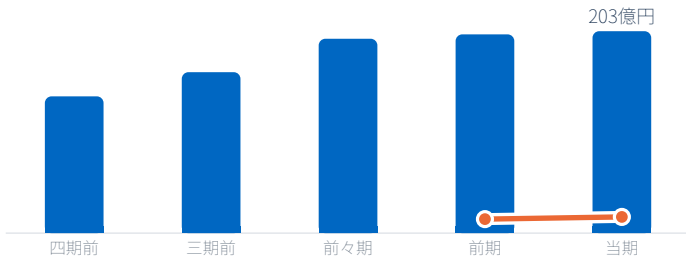
- ・経営管理システム刷新・強化によるデータドリブン経営推進
- ・生成AI等の新技術活用による業務改革と生産性向上
- ・データを活用する人材育成で競争力強化

面で使えるポイント

- ・新中期経営計画で売上高250億円、営業利益率12.0%達成を目指すなか、伴走型DX推進への事業モデル転換に注力している点
- ・MMLogiStation、Milfeeなど物流・畜産DX分野で1000農場以上への導入実績を持ち…
- ・生成AI等の新たなデジタル技術を開発工程や業務に最大活用してサステナビリティ経営を推進する企業姿勢

証券コード 2354

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに
株式会社YE DIGITAL

…

主力事業・セグメント

・ 情報・通信業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・ 営業利益率8.0%の安定した収益性

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
20.3億円営業利益率
8.0%財務健康度
61点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 54.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
798万円

情報・通信業内 105位/592社

平均年齢
42.5歳

情報・通信業内 92位/593社

平均勤続
15.1年

情報・通信業内 33位/593社

女性管理職
8.8%

情報・通信業内 280位/373社

男性育休
66.7%

情報・通信業内 227位/297社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

